

美の山公園「ペルセウス座流星群観察会」

奉協
仕力



勤誠
勉実

創立52年



秩父地域唯一の商業高校

埼玉県立 皆野高等学校

minano high school



HPアドレス <http://www.minano-h.spec.ed.jp> TEL 0494-62-2076

秩父地域の特産物（ジビエ）を商品化

「**激推** イノシカバーガー」

対面販売の実習で、商品と商業の魅力を伝える！！

埼玉県高等学校生徒商業研究発表大会

最優秀賞を受賞 関東大会へ出場

皆野高校の新たな魅力の誕生です。「**激推** イノシカバーガー」が商品開発され、世に出ました。平成30年1月21日(日)から販売を開始して、平成29年度は13カ所、平成30年度は本日で11カ所目の販売に取り組んでいます。売れ行きも全て完売、絶好調です。商品名もロゴも生徒のアイデアです。皆高生が地域の資源（高級食材ジビエ）を活用し、地元企業の皆様の協力を受け、約半年間の月日をかけて商品開発した成果です。生徒の頑張りが認められていると思います。

この取組は、地域の特産物を生かした商品開発を進めようと、地元企業3社（新井武平商店、肉の宝屋、菓子工房橋本）の全面的なご支援、ご協力で実現しました。本校の担当は、商業科選択授業「マーケティング」（13名）の生徒達でした。この授業では、売れる商品を開発するために、企業からの経営戦略の講義から始まり、アイデアの絞り込み、複数回の市場調査や試作品づくりなど、全員参加で試行錯誤を繰り返し、商業の源である「冒険」を体験しました。「地元の魅力を多くの人に知ってもらえる商品とはどんなものなのか」答えのない課題に対して授業を進め、生徒のやる気を引き出す手法で取り組ませ、この商品化は先生方の生徒に対する接し方や指導法の成果でもあると考えています。ゼロからの新商品を生み出すことは、商業の醍醐味です。こういうことが授業の中で学べる商業高校は、あらためて素敵な学校だと感じています。全員の意欲と行動で地域の特産物に光を当てることができました。年度が変わり、現在は全校体制の取組として依頼を受けたイベント等で生徒の販売実習を継続しています。

8月4日（土）第23回埼玉県高等学校生徒商業研究発表大会に出場し、皆野高校は『**地域資源に新たな付加価値を！～商品開発を通じた地域貢献～**』と題して「**激推** イノシカバーガー」の取り組みを発表しました。この大会は、商業に関する生徒の研究を発表する県大会です。他高校も素晴らしい取り組みを発表する中で、本校の発表が県大会で第1位となる『**最優秀賞**』を受賞しました。結果、9月22日（土）に千葉県で行われる**関東大会への出場が決定**しました。



武蔵浦和コミュニティセンターで県大会（表彰式と発表）



